専門教育科目

講義科目

授業科目名	F Pのためのリスク管理	科目コード	配当年次	単位
担当教員	峰尾 茂克	EH57	3・4	2

科目の概要

リスク管理とは、個人や法人などを取り巻くリスクを分析して、そのリスクを保険でカバーできる部分は保険に転嫁する、リスクマネジメントの手法の一つである。本科目では、生命保険、損害保険、第三分野の保険の仕組みや特徴を理解して、個人の日常生活におけるライフプランや企業で発生するリスクに対応する手法を学習する。この分野を習得できると、保険の合理的な選択の可能性が広がる。

科目の到達目標

- ①保険に関する基礎的用語を理解し、代表的な商品の仕組みや特徴、ライフプラン上での保険の利用方法を説明でき、支払保険料や受取保険金など税金関係について一般論で説明ができる。
- ②保険証券の読み取りや保険内容の説明ができ、具体的な家計の事例から問題点を把握し、解決策（保険プラン）を提案できる。

テキスト	『2級FP技能士（AFP）試験対策 リスク管理 基本テキスト(24C)』TAC株式会社
------	---

テキストの読み方

- ①テキストは日本ファイナンシャル・プランナーズ協会が定めているAFP資格（2級FP技能検定）に必要な学習内容に準拠したもので、FP実務で最低限の必要とされるものである。
- ②1回通読したら、理解できないところがあっても、必ず章末の「理解度テスト」を解き、その章でどこが重要なかを把握し、理解できなかった点、誤った点は自分なりにノートにまとめる。
- ③テキストの「例題」「ケーススタディ」は実務上で重要な箇所を具体的に取り上げているので、こちらを先に学び、文中で確認するとより理解が早まる。

単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。